

長嶋茂雄 追悼特別展示「背番号3は永久に」開催

長嶋茂雄 読売ジャイアンツ終身名誉監督のご逝去を受け、当博物館では追悼特別展示「背番号3は永久に」を7月12日(土)～8月31日(日)の期間開催している。

本展は、読売巨人軍、読売新聞社ご協力のもと、天覧試合ホームランバットや球団所蔵のユニホーム、グラブ、新人王トロフィーなどの記念品をはじめ、東京六大学野球連盟所蔵の通算8号

本塁打達成バット(当時連盟新記録)や、柴田勲氏所蔵の現役最後のグラブなど、普段公開されていない貴重な資料を展示した。

当博物館所蔵のユニホーム、現役時代(背番号3)、第一次監督時代(背番号90)、第二次監督時代(背番号33、3)、野球日本代表監督時代(背番号3)が一堂に会したことも見どころとなっている。また、報知新聞社、ベースボール・マガ

ジン社、日本テレビのご協力により「ミスタープロ野球」の魅力伝える写真や映像を展示し、多くのファンの皆様が足を止めて見入っておられた。

本展会期は8月31日(日)で終了となるが、今後もプロ野球の歴史コーナーなどで、長嶋茂雄氏の功績を伝える展示を継続して行う予定である。

公益財団法人 野球殿堂博物館
学芸員 関口貴広

